

安威川ダム流域図



水を流す仕組み

安威川ダムの洪水調節は、人による操作を行わず、貯水位に応じて洪水吐きから自然に流れていく「自然調節方式」を採用しています。

洪水時

洪水時の流出ルートは「常用洪水吐き」と「非常用洪水吐き」の2系統があります。

常用洪水吐き

常用洪水吐きはダムの治水計画の範囲内の降雨・出水があった場合、貯水池の水を安全に下流へ流す施設です。

非常用洪水吐き

貯水池の水位がダムの高さを越えないように、ダムの治水計画を超える降雨があった場合でも、貯水池の水を下流に流すことができる施設です。ダムの治水計画を超える雨が降り満水になった場合に、流入した水が非常用洪水吐きを越流して、そのまま下流にながれるもので、流れている水量を人為的に増やすものではありません。

平常時

下流河川の維持のために必要な水の確保や、フラッシュ放流のための水を必要な分だけ、取水施設から取り込み放流管のルートで放流します。

